

職位 / Position 助教 教員氏名 / Name 戸田容平	オフィスアワー / Office hours 月・火・水・金曜日の昼休み	研究室 / Office number 1号棟3階教員研究室（紀尾井町）
教員の所属学会並びに社会活動・課外活動顧問など / Affiliated Academic Society and Social Activity 日本数学会		
ゼミ名 / Seminar ICTの発展と情報セキュリティおよびその周辺		
2年次までに修得していることが望ましい科目 / Preferable courses should be taken before the end of second-year studies 経営情報基礎論A/B、情報セキュリティA		
研究指導内容とその進め方 / Teaching system and content I. 初年度（3年次） / First year (third-year students) 本ゼミナールでは主に次の3点についての指導を行う。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 卒業論文の執筆 2. 国家試験の対策（ITパスポート試験・情報セキュリティマネジメント試験など） 3. 就職適性検査の対策（SPI3や玉手箱など） <p>はじめは主として論文の基本的な知識について学修する。論文の構成やテーマの設定の仕方、資料の集め方、引用文献や参考文献の取り扱い方、論理的で読みやすい文章の書き方など、論文執筆についての作法を十分に理解した上で、研究テーマを設定し、関連する文献を読み始める。研究テーマはICTの発展と情報セキュリティに関連するものを想定しているが、自由に設定しても構わない。研究した内容については定期的に発表をしてもらう。これは、文献を読んで得た情報を自分なりに整理・表現する力を養うためであり、就職活動をする上でも、これからの長い人生を生きていく上でも、非常に重要な能力となるからである。</p> <p>並行して、国家試験であるITパスポート試験や情報セキュリティマネジメント試験の対策、および、多くの学生が就職活動の際に受験することになるであろう適性検査SPI3や玉手箱の対策に関する指導を行う。教育用ゲームプラットフォーム「Kahoot!」を利用して、楽しく学修を進めていければと考えている。最終的には受講者の全員がITパスポート試験あるいは情報セキュリティマネジメント試験に合格することを目指す。</p>		
II. 次年度（4年次） / Second year (fourth-year students) 初年度に引き続き、研究テーマに沿って相当数の文献を積極的に読み、卒業論文を執筆するために必要な材料を蓄えていく。7月の終わりごろまでに論文の大まかな組み立てを決定し、10月の終わりごろまでに8割の完成を目標とする。そして、12月に完成した論文を提出してもらい、翌年1月に卒業論文発表会を行う。		
III. 卒業論文の指導、その他指導について / Graduation thesis guidance and others 上述のとおり、卒業論文の執筆、国家試験の対策、就職適性検査の対策についての指導を行う。		
教科書、参考書などについて / Textbooks, reference books 論文の基礎的な知識についての学修としては『はじめてでも、ふたたびでも、これならできる！レポート・論文のまとめ方』（新田誠吾著/すばる舎）あるいは『論文・レポートの基本』（石黒圭/日本実業出版社）などがよいだろう。その他の教科書・参考書などについては、学生の要望や選択した研究テーマによって適宜指導する。		

ゼミライフ（合宿、ゼミ会等） / Seminar activities (meetings, training camps)

受講生の要望に応じて行う。

ゼミ生に対する要望・注意等 / Requests, comments

新しい知識を修得することに喜びをもってほしい。